



管理の概要

この章は、次の項で構成されています。

- [管理の概要 \(1 ページ\)](#)

管理の概要

Cisco UCS Manager から規定のユーザ アクセス機能を設定することで、同じドメインにある Cisco UCS 6332 40 GB ファブリック インターコネクト、および UCS 6200 シリーズ 10 GB ファブリック インターコネクトを 1 つのコンソールから管理できるようになります。環境で UCS 6324 40 GB Mini を使用している場合は、同じ Cisco UCS Manager 機能を使用してユーザ アクセス機能を管理できます。

環境内のユーザ アクセスを管理するために、次の基本的な管理設定を構成できます。

- **パスワード**：デフォルトの管理ユーザアカウントを初期セットアップする際にパスワードを選択し、システムにアクセスするための一意のユーザ名とパスワードをユーザアカウントごとに作成します。
- **RBAC**：ロールに従ってユーザのアクセス権限を委譲および制御し、マルチテナントなどのテナント用に定義された組織境界内でのユーザ アクセスを制限します。
- **認証**：UCS Manager のローカル ユーザ アカウント、または LDAP、RADIUS、TACACS+ プロトコルを使用してリモート ユーザ アカウントを作成します。
- **コミュニケーション サービス**：サードパーティ製アプリケーションと Cisco UCS のインターフェイス用途として、CIMXML、HTTP、HTTPS、SMASHCLP、SNMP、SSH、Telnet を設定します。
- **組織**：ポリシー、プール、サービスプロファイルのための組織を作成します。デフォルトのルート組織の下に複数のサブ組織を作成し、各サブ組織の下にサブ組織をネストすることができます。
- **CIMC**：ユーザの KVM、vMedia、および SoL セッションを閉じます。UCS Manager が CIMC からイベントを受け取ると、そのセッションテーブルを更新し、すべてのユーザに情報を表示します。

- バックアップと復元：システム設定の全体またはその一部のスナップショットを作成し、そのファイルをネットワーク上の場所にエクスポートします。Full State、すべての設定、システム設定、および論理設定のバックアップを設定できます。
- Call Home：UCS のエラーや障害に関する電子メールアラート通知を設定します。Cisco TAC（事前定義済み）または他の受信者宛ての電子メール通知を設定できます。
- 遅延展開：サービスプロファイルの展開について、すぐに展開するか、または指定されたメンテナンス時間帯に展開するかを設定します。これを使用して、サービスプロファイルまたはサービスプロファイルテンプレートに中断を伴う設定変更を行うタイミングを制御します。
- スケジューリング：あるスケジュールのワンタイムオカレンスや繰り返しオカレンスをスケジュールしたり、スケジュール削除したりします。
- 障害抑制：予定されたメンテナンス時間帯に SNMP トラップおよび Call Home 通知を抑制する、障害抑制を有効にします。